

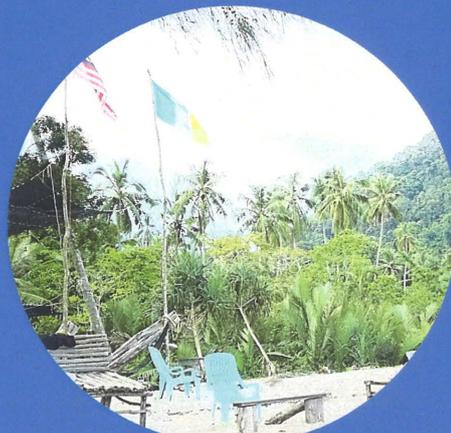
城西大学薬学部薬科学科1年生  
2015年度セメスター留学 マレーシア

# 留学パンフレット

in Management and Science University



ツインタワー



ペナン島旅行



マラッカ旅行



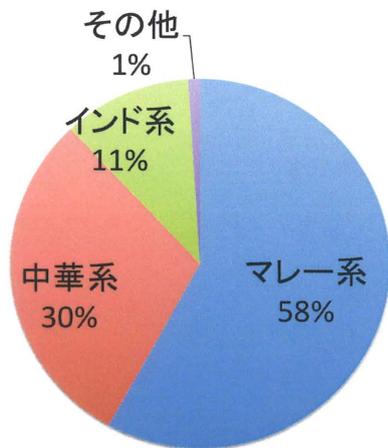
実験中の写真





## 言語 Language

公用語はマレーシア語(マレー語)だが多民族国家のため中国系住民社会では中国語、インド系在民社会ではタミール語が使用されている。また各民族間で会話するときは主に英語が使用されている。



マレーシア人の宗教別の人口の割合

## 民族 Ethnic Group

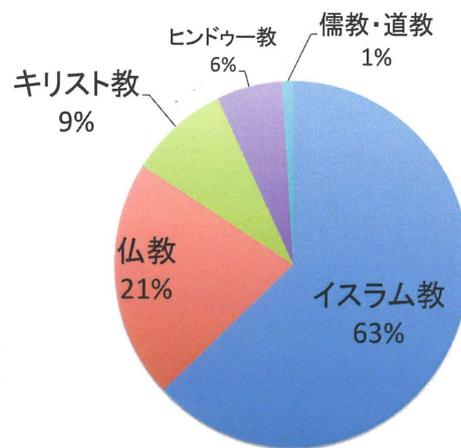
マレーシアは、マレー系・中国系・インド系、そして多数の部族に分けられる先住民族で構成される多民族国家です。それぞれの民族が持つ宗教、生活習慣の融合は独特な文化を生み、マレーシアの魅力を作り出しています。



現地のクラスの人たちとの集合写真です。色々な民族の人がいてみんな仲良しです。

## 宗教 Religion

国教はイスラム教だが信仰の自由を認めている。多民族国家を反映して仏教、ヒンズー教、キリスト教、道教、シーク教を信仰する国民もいる。



マレーシア人の宗教別の人口の割合

## 天気 Weather

平均気温 27℃~33℃  
乾季 3月~9月  
雨季 10月~2月

9月はヘイズ(煙害)が1日中続くことがありました。また季節に関係なく夕方に1時間ほどのスコールが降る事があります。



ヘイズ(煙害)によって空が曇って見える日の写真

ヘイズが酷い時は、花粉対策と同じように、マスクがあるといいよ。

# MSUの施設紹介

所在地はマレーシア首都クアラルンプール近郊のシャーアラムです。

## 学食 U-café

MSUには、開放的なデザインの3つの学食があります。buffet形式の料理です。多くの料理の種類から盛り付け、料金は取り分けた料理の数や種類によって異なります。一回の食事の料金は約5RM(150円)でした。

営業時間  
午前9時～午後3時



学食には、マレーシア料理だけでなく、サンドウィッチや麺料理もあるよ。



友人とのランチ。赤い服は、MSUの公式ユニフォームです。

## パン屋 U-bread

MSUには2つのパン屋さんがあります。焼きたてのパンがたくさん売っています。パンは1つ3RM(約90円)から売っています。パン以外にもその他、コーヒー、ココア、カフェラテなども売っています。店員さんがとてもフレンドリーです。

営業時間  
午前9時～午後6時



たくさんの種類のパンが売られています。



人気のチキンフロスパンです。3RMで売っています。

## 図書館 Library

MSUの図書館は、勉強するのに最適です。講義の予習・復習だけでなく、レポートや課題作成に必要な専門書がすぐに見つかります。

図書館は5～7F  
開館時間  
平日 午前8時～午後10時  
土日 午前9時～午後8時  
祝日 休館



図書館には大きなカバンを持って入館することができません。大きなカバンはロッカーに置き、貴重品と勉強道具を持って入館します。



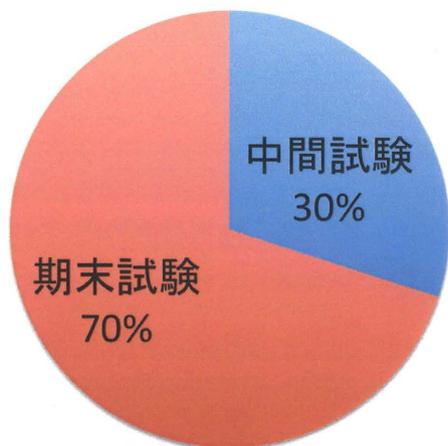
図書館内の様子です。6人掛けのテーブルや1人用の机などがあります。

他にもプリントショップ、プール、ジム、スパ、ダンススタジオ、PCルームなどの充実した施設があります。

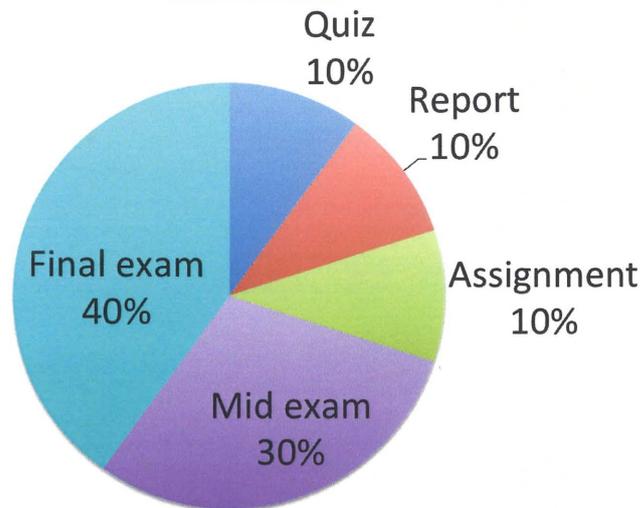
# MSUの授業ってどんな感じ？

MSUでは様々な種類のユニークな課題や熱心な教員のサポートが受けられます。

## 成績の評価方法



JUでの成績評価基準(例)



MSUでの成績評価基準(例)

## マレーシアと日本の授業の違い

1年生前期で比べて見ると・・・

	Josai	MSU
授業時間	90分	120分
小テスト (全科目合計)	約10回	約45回
課題・レポート (全科目合計)	約10回	約40回
先生から生徒への 質問	少ない	多い
試験時間	1時間	中間 2時間 期末 3時間
課外活動	3~5回	10~12回

## 試験 Exam

### 中間試験 Mid exam

試験時間は2時間で10ページくらいのノートに解答します。解答は黒もしくは青のボールペンで記入しなければなりません。修正テープもしくは修正ペンがあると便利だよ。

### 期末試験 Final exam

試験時間は3時間で要領は中間試験と同じです。長いと思われるかもしれませんが、時間が足りず、試験時間が延長することもあります。

### 小テスト Quiz

約2回の授業の後に1回の小テストがあります。

## 授業について

日本では主に教科書を使い授業を進めますが、マレーシアでは先生が作ったパワーポイントスライド (Lecture note) を使い授業を進めます。先生が生徒に頻繁に質問をしながら授業を進めるので、私たちが理解できるまで先に進みません。Anatomy & Physiology や Physical Chemistryの2科目は、現地の同級生と一緒に授業を受けます。現地の学生は、英語での講義を受けることに慣れているので、とても講義が早く進みます。初めの頃はついていくのに必死でした。

現地学生との合同講義の後は必ず補講があります。そのため、講義内容はしっかりと理解することができます。先生が辛抱強くサポートしてくれるので、慣れない英語でも理解することができました。

## 勉強方法・勉強に役に立つもの **BEST 3!!**

- 1 英和・和英機能を有する **電子辞書** もしくは **和英辞典** は必須です。
- 2 授業の復習や課題作成をするために **ノートパソコン** は必須です。
- 3 世界でNo.1アプリの **WhatsApp** というメッセージングアプリがあります。MSUの学生や生徒と連絡を取るために利用しました。このアプリによって授業変更や教室変更の連絡が届くこともありました。

## 課題 Assignment

MSUではレポート課題、ポスター作成や模型を作成する課題などが多く出されます。各教科5種類の実験レポート(各10ページ程度)を作成します。加えて各教科から日本の大学にはない、ユニークな課題が出されます。MSU教員から出されたユニークな課題の一部を紹介!!

### ・ユニークな課題その1

#### Physical chemistry

課題: 化学についての替え歌を作成!

現地の学生と共に課題を作成。歌っている動画をFacebookにアップロードし、先生が評価します。

### ・ユニークな課題その2

#### Experimental of Pharmacy Science II

課題: プレゼンテーション課題!

抗生物質について調べてプレゼンテーションします。もちろん発表は英語です。英語でのプレゼンテーションの方法やスライドの作り方についても身につきます。



抗生物質についてのプレゼンテーション風景

## 取得可能な単位 (2015年度)

城西大学	MSU
TOEIC イングリッシュ1C	English language awareness
TOEIC イングリッシュ1D	Communication skills for medical Science I
フレッシュマンセミナーB	JUでの事前講義、帰国後の発表会より単位認定可
化学B・化学B演習	Chemistry II
基礎有機化学演習	Introduction to Organic Chemistry*
物理化学A	Physical Chemistry
細胞生理学	Cell Physiology
微生物学	Microbiology
解剖学・生理学	Anatomy & Physiology
生化学B	Biochemistry
薬学実習B	Experimental of Pharmacy Science II と*で示した科目の実習分を合計し単位認定可

※薬学英语研修

MSUで積極的に課外活動に参加することで単位認定可

## 前年度の試験日程 (2015年度)

Past Test 10月21日～11月5日

中間試験 11月16日～11月25日

期末試験 1月18日～1月29日

中間試験と期末試験開始1週間前にはStudy Weekという試験対策のための休暇があります。試験日程は年度によって異なります。

# 先生紹介



**シュクリ学長** Prof. Tan Sri Dato' Wira Dr. Mohad. Shukri Ab. Yajid

MSUの学長

留学してきた私たちを温かく迎えてくださいました。城西大学の水田宗子学長ととても仲が良いです。オープンセレモニー(入学式)と帰国前に話をする機会がありましたが、緊張して何を話したか覚えてません。。笑顔がすてきな優しい先生です。



**ジュナイナ副学長** Prof. Puan Sri Dato' Dr. Junainah Abd. Hamid

MSUの副学長

学長同様私たちを温かく迎えてくださいました。おしゃべり好きなどとても明るい先生です。オープンセレモニー(入学式)と帰国前に挨拶しました。マシンガントークに圧倒されます。



**エディ研究科長** Assoc. Prof. Eddy Yusuf

Graduate school の大学院長

とても明るい先生です。いつも私たちのことを気にかけてくださいます。エディ先生はJUの教員とも仲が良く、本学に何度も来ています。



**ファドリー薬学部長** Dr. Mohd Fadli Mohd Asmani

MSUの薬学部長

よく話しかけてくださる優しい先生です。マラッカ旅行で私たちを案内して頂いたり、とてもお世話になった先生の1人です。ファドリー先生はJUの教員ととても仲が良く、何か問題が生じたら、まずはファドリー先生に相談!!が合言葉です。



**イブラヒム副薬学部長** Ibrahima Bin Abdullah

MSUの副学部長。

笑顔が素敵で私たちの相談にも快く乗ってくださいました。PCやインターネットで困ったらイブラヒム先生に先ず相談です。



**エルニー先生** Assoc. Prof. Emi P. Kolopaking

笑顔が素敵なパワフルな先生です。廊下などでお会いすると名前を呼んで話しかけてくださいます。おすすめマレーシア観光スポットを紹介していただけます。



**ブライアン先生** Dr. Brian Teo

有機化学、生化学B、物理化学A、薬学実習担当

とても楽しい授業をする先生です。休日や授業後に映画を一緒に見に行ったり、先生が主催したクリスマスパーティーに参加したりしました。とてもフレンドリーで優しい先生ですが、テスト問題は易しくありません。



## シャフィカ先生 Syafiqah Jaafar

細胞生理学、英文法担当

留学中に一番お世話になる先生です。家賃や電気の支払い、アパートの問題についても相談に乗って頂けます。

JUに留学経験があり、時々日本語を交えながら会話をします。



## リヤード先生 Dr. Reyadh AL- Rashidi

解剖学、生理学、微生物学担当 JUのウィサム先生のお兄さんで、とても熱心な授業をする先生です。MSUの生徒と一緒に授業は進度が速いのですが、講義の後には必ず補講をするので内容を理解することができます。MSUの生徒が選ぶベストティーチャーに選ばれるほど人気の先生！



## ラッシャ先生 Dr. Rasha Saad

化学B、化学B演習、生化学担当

私たちにもよく分かるように簡単な英単語を使い、ゆっくりと発音して授業をしてくださいます。



## サントス先生 Dr. Santosh Fattepur

私たちを異文化交流会へ招待してくれました。

廊下でお会いすると明るく話しかけてくださいます。



## エルウィン先生 Dr. Erwin Faller

英会話、生化学B担当

とても情熱的で明るい先生です。廊下で会うといつも笑顔で私たちに話しかけてくれました。常にテンションが高いので圧倒されます。桃太郎の演劇の練習に付き合っていました。



## ラスニー先生 Mohamed Razik Mohamed Rasny

微生物学担当

分かりやすい授業をしてくださいます。

異文化交流会では私たちと一緒にダンスをするチャーミングな先生です。



## ニック先生 Shamiha Dzulkefli

生化学B、物理化学担当

質問すると、とても熱心に教えてくださいます。

現地の学生と私たちを分け隔てなく接してくれます。

# 留学生活について

## 行事 Events

### 桃太郎の演劇

私たちはCommunication Skills for Medical Scienceの授業で、現地の生徒と共に桃太郎の演劇を英語で行いました。授業後にMSUの生徒と共に練習したり、公演チケットを売るためのプロモーション活動として、着物を着てフラッシュモブを踊ったりしました。この劇の練習を通して多くのMSUの生徒と仲良くなりました！



MSUの先生と共にチケットを売っている様子



桃太郎本番の様子

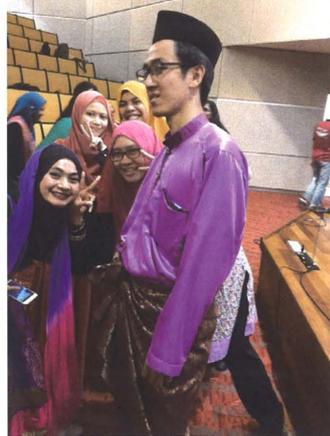
演劇の動画はYouTubeにアップしました。

動画URL

<https://www.youtube.com/watch?v=tODnGqhY-Gk>

### 異文化交流会 (Exchange culture program)

異文化交流会に参加したときの様子です。日本の文化紹介の後、マレーシアや中国の民族衣装を着て、異文化交流を楽しみました。



マレーシアの伝統的な民族衣装のバジクローです。現地の学生からモテモテです。



伝統的な衣装を着て記念撮影



MSUの学生はとても活動的です。

ほぼ毎週何かのイベントを開催しています。私たちは文化交流会だけでなく、他のイベントにもたくさん参加しました！

## 友人 Friends

マレーシアの人たちはみんな明るくフレンドリーです。

友人と連絡を取るためによくFacebookやWhatsAppなどのメッセージングアプリを利用しました。友達との会話で英語が大きく上達し、英語を話す楽しさを実感したよ。



友人を私たちの住む condominium に招待して日本食と一緒に食べたときの写真



友人とその家族と一緒に夕食を食べたときの写真



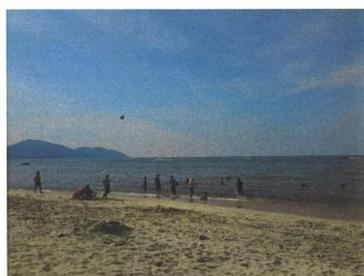
MSUの友人宅に泊まったときの写真

## おすすめの観光スポット！

### ペナン島



ペナンの町並み



マレーシアのペナン島のビーチはとても綺麗！！

海水浴だけでなくマリンスポーツやフィッシングを楽しむことができます。



### ツインタワー



マレーシアといえばツインタワー！

たくさんのショップがツインタワーの中にあります。

### マラッカ

マレーシアに到着してすぐにファドリー先生案内のもと、マラッカ旅行に行きました。マレーシアの各地域の伝統的な民家を見学しました。



マレーシアの伝統的な民家

# 住まいと周辺スポット

## 住まい

Prima U1というコンドミニアム

**24時間警備員**常駐のオートロック付き

### Prima U1の施設紹介

- ・ レストランが3件  
(24時間openのレストランもあるよ)  
コンビニエンスストアのような店が2件
- ・ プールがあり毎週月曜日から水曜日に  
利用可能
- ・ MSUまでは徒歩15分ほどの距離



Prima U1の外観



一つのユニットを3人でシェアして過ごします。各部屋鍵付きです。クーラー、シーリングファンも完備されているので、暑いマレーシアでも快適に過ごすことができます。



キッチンはとてもきれいで自炊できます。日本料理が恋しくなったときも問題ありません。



共有スペースとして大きなリビングがあります。リビングには大きな机があるので、みんなで集まって勉強することもできます。また、冷蔵庫、洗濯機などの家電が備えられています。



# 住まいの近辺

## レストラン

Prima U1にあるレストランの1つです。値段はとも安く美味しいので、おすすめです。  
 このレストランではfree Wi-Fiを利用することができます。データ使用量を気にせずインターネットを使いたいときはよく利用しました。



レストランビストロの店内の写真  
とても開放的な店内



レストランの店員との記念撮影

## スーパージャイアント

スーパー、本屋、家電量販店やフードコートなど何でも揃っています。Prima U1から一番近い外貨両替所がここにありません。



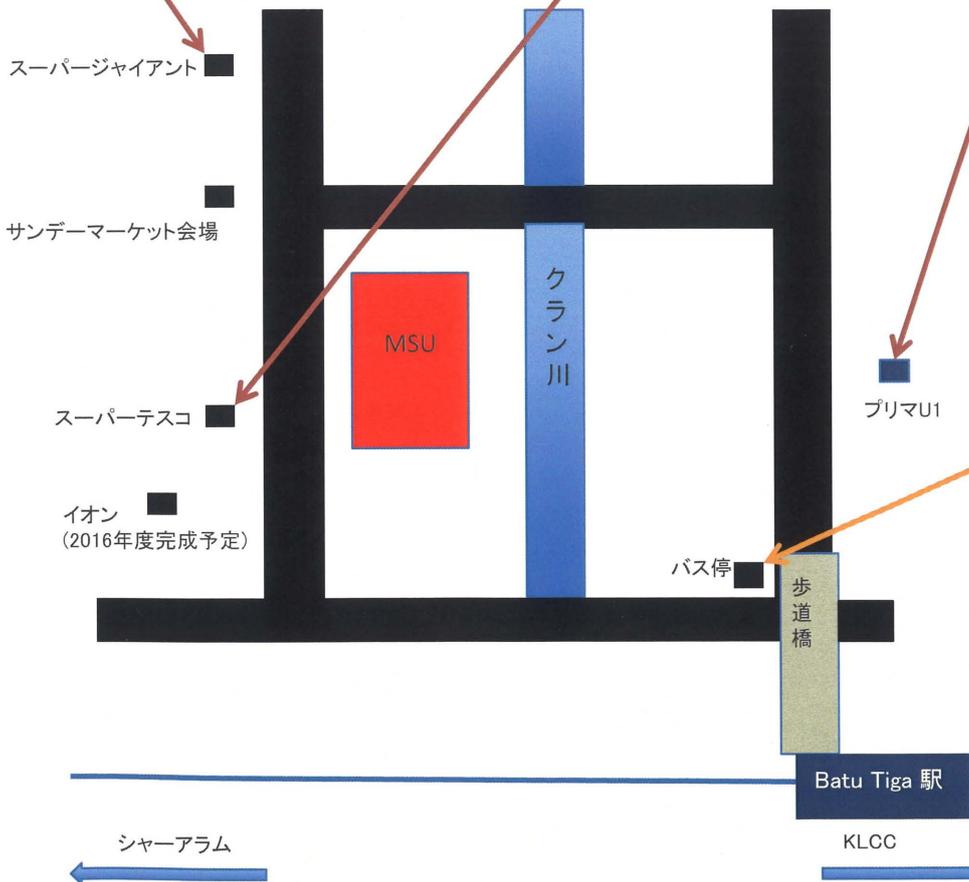
## スーパーテスコ

生活必需品から食料品、文具まで売っています。テスコの中にプリントショップもあるので、レポートを印刷するときはとても便利です。



## Mini Market

Prima U1の1階にあるコンビニのようなお店です。プリペイドタイプのSIMカードをここで買うこともできます。



## バス停

私たちが住んでいたPrima U1から歩いて徒歩5分ほどの場所にバス停があります。KLCCやSUNWAY(大きなショッピングセンター)などに行くことができ、よく利用します。SUNWAYへは708番のバスです。



# お金について

## 費用について

### 物価

マレーシアの物価は日本の約3分の1です。ただ電池やプリンターのインク、電子機器などは例外で、日本の方が安い場合が多いです。

マレーシアでの通貨の単位はRM(マレーシアリングgit)

1RM≒30円 (2016/02/15現在1RM=27.19円)



### 生活費・食費 (1ヶ月あたりの出費) 1RM≒30円

	マレーシア RM	日本円
家賃	800~1,100RM	24,000円
水道	0RM	0円
電気	50~100RM	1,500円
携帯代	30RM~50RM	1,500円
食費	600RM	18,000円
コピー代	50~70RM	1,500円~2,100円
その他	100RM	3,000円
合計	1,630~2,020RM	約50,000~60,000円

### 準備等に必要な費用

学生ビザ申請料金 約7万円

マンションの敷金 約7万円  
(部屋によって値段が異なる)

飛行機代(往復) 約4~7万円  
(申し込み時期による)

海外留学保険 約5万円

セメスター留学の合計支出は、  
上記以外に約4ヶ月分の生活費を合計して、約45万円  
(個人差はあり)

## どのような形でお金を持って行ったか

### デビットカード:(おすすめ)

デビットカードが一番便利だったよ。ジャイアントやテスコのATMで必要な金額を引き出すことができるだけでなく、カードで買物もできます。ネットバンキングに登録していると、入出金明細照会を確認することができ、とても便利です。

他にもこのような方法があります。

### 現金

日本のお金で40万円ほど持参し、必要なときに必要な分だけ両替所で両替する。両替所は空港や銀行に、マンションの身近にはスーパージャイアントにあります。

### クレジットカード

クレジットが使える場所はスーパーやショッピングモール、学校の銀行などがあります。クレジットカードのほかに現金を10万円ほど持参しましたが、クレジットカードでも現金をATMから引き出すことができますが、上限金額が設定されているため、使用状況により引き出すことが出来ない場合がありました。

### ウェスタンユニオン国際送金サービス: (知っておくと便利)

日本からマレーシアへの送金サービス

(送金)

- 1.送金者は会員登録を行う
- 2.送金者が日本円で送金
- 3.受け取る人は銀行へ行き受け取る  
(受け取り)

- 1.銀行内にある専用用紙に記入
- 2.用紙とパスポートをもってカウンターへ
- 3.数分後現地通貨で受け取り \* 3%の手数料

### TC トラベラーズチェック

日本から3000ドル分のTCを持参

主に家賃電気代などに使用

生活費(食費など)はクレジットカードを使用

交換方法・・・TC、パスポートを持ってMay Bank  
(マレーシアの銀行)に行き交換

## 生活費について

### 日本とマレーシアの商品の値段比較

品名	マレーシア	日本
500ml 水	0.5RM ≒ 15円	100円
500ml コーラ	2RM ≒ 60円	150円
電車	Batu tiga-KL Sentral 3.7RM ≒ 110円	川角一川越 300円
バス	Batu tiga-SUNWAY 1RM ≒ 30円	東京都 一律 270円
タクシー初乗り	3RM ≒ 90円	750円
メントス	1.3RM ≒ 39円	100円
昼食	5RM ≒ 150円	500円
夜行バス	50RM ≒ 1500円	5000円

(1RM ≒ 30円)

### 携帯料金

私たちはDigiというマレーシアの携帯キャリアを使用したよ。音声通話とデータ通信機能が使用できるプリペイド式のプランを購入したよ。1ヶ月3GBのプランの料金は50RM(約1,500円)だったよ。

### ガス

ボンベ式ガスです。空になったら26RM(約780円)で購入します。

### タクシー

Prima U1からMSUまで1人あたり2RM(約60円)で行くことができます。

### バス

Batu Tiga からサンウェイピラミッドまで1RM(約30円)で行くことができます。

## 食事について

私たちがよく利用したレストラン(Bistro)を料理紹介  
マレーシアの伝統的な料理を食べることができます。



ナシゴレンパタヤ 5RM  
日本のオムライスに似ています。



ナシゴレンパプリック 7RM  
とても辛いケチャップライスです。  
(弁当として持ち帰る(takeaway)ことができます。写真はtakeawayしたときのもの)



トサイ 2RM  
酸味のあるナンに似た料理です。  
写真のようにとっても大きいです。



シロップライム 1.8RM  
ビストロで人気の飲み物です。  
ライムがそのまま入っていて爽やか!



ロティチャナイ 1.4RM  
マレーシアの伝統的な軽食です。  
カレーにつけて食べるととても美味しいです。

# 日程について (2015年度)

## 留学前 5月～8月

- ウィサム先生による事前講義
- 留学のための必要書類作成・提出  
(高校の卒業証明書と大学在学証明書を取りに行くなど)
- 飛行機のチケット予約
- 荷物準備

## 留学中 9月 10月 11月 12月 1月

- 9月23日に日本を出国
- 生活必需品の購入
- マレーシア観光
- オープンセレモニー(入学式)
- 授業開始
- JUの担任教員に毎月メールで近況報告
- Placement test 10月21日～11月5日
- Extravaganza  
(MSU薬学部の文化祭)
- Study week (1week)  
(中間試験対策のため授業がない期間のこと)
- Mid exam 11月16日～11月25日
- インドネシア旅行 12月12日～15日
- 桃太郎の劇公演 12月17日
- ペナン旅行 12月25日～27日
- Final exam 1月18日～1月28日
- 1月31日に帰国



オープンセレモニーの様子  
(右から3人目: MSU学長)

帰国後には Semester 留学についての報告会があります。

## 必要な持ち物

- ボールペン(黒、赤、青)
- ルーズリーフ
- 折り畳み傘
- パーカーやセーター
- 小さめのバッグ
- USBメモリ
- 関数電卓
- ホチキス
- 電子辞書(英和・和英辞書機能を有するもの)
- 電池
- ポケットティッシュ
- 変換プラグ
- 常備薬とその他胃薬など
- 浴衣(様々なイベントであると便利！)
- 日本が寂しくなった時に食べるもの
- 1週間分の下着、洋服、靴下、水着(プールあり！)

マレーシアでボールペンは売っていますが日本製が一番です。日本でまとめて買って持って行くことをおすすめします。

室内はとても寒いです。体調を崩さないためにも簡単に羽織ることができる上着を持って行くことをおすすめします。

マレーシアの電圧は220Vで、コンセントのプラグ形状は三つ又のBFタイプです。

## 絶対に必要なもの

- **ビザ**
- **ノートパソコン**
- **航空券**
- **現金**
- **証明写真**
- **パスポート**
- **フォーマルな服装**
- **デビットカード(クレジットカードも可)**

ノートパソコンは必須です。授業の予習復習だけでなく課題・レポート作成するためにも必要です。  
**必ず、セキュリティソフトをインストールしてください。**

式典や入学式、製薬工場の見学などはスーツに準じた服装が好ましいです。私たちは黒のズボン、黒のジャケット、襟付きの白いシャツを持参しました。

# セメスター留学に役立つ

## Q&A コーナー

### Q.マレーシアでの服装は？

- A 授業は肌を露出しない格好(特に下は足首まで隠れるもの)が好ましいとされてます。特に女子のスカート丈は注意が必要です。  
屋外はとても暑いのでTシャツ1枚でした。室内はクーラーが効いていてとても寒いので、簡単に羽織ることができるパーカーなどが必須です。  
MSUでの公式行事への参加や製薬工場の見学の時は、スーツを着用しました(黒いジャケットと黒いズボンと白い襟付きのシャツと黒の靴でも問題はありません)。

### Q.もし病気になったときは？

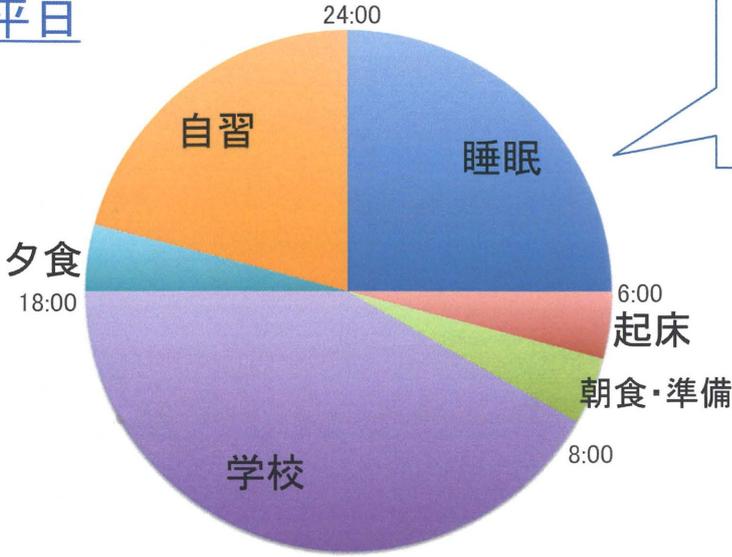
- A もしマレーシアで風邪や怪我になった場合も日本語を話すことができるスタッフがいる病院にかかることができます。加えてMSUにもクリニックがあり、薬を処方してもらえます。出国前に海外留学保険に入ることをおすすめします。私たち留学前に海外保険に入りました。

### Q.英語に自信がないのですが・・・

- A 私もずっと英語力に自信がありませんでした。中学の頃から英語が苦手は何をしたら良いのかも分かりませんでした。それでも行くことを決めた理由は英語の必要性を感じていて、どうしても英語に慣れたかったからです。行くまでは、本当に英語での授業や生活を出来るのか不安でしたが日本にいてもなにも変わらないと思っし、一緒に行く仲間も同じ不安を持っていることが分かったので行くことを決意出来ました。しかし、実際に留学生活に慣れるまでは辛い大変でした。しかし、一生懸命伝えれば(身振り手振りでも)、理解しようと努めてくれるMSUの先生のサポートや、一緒に行く同級生と協力し合えば何とか出来ます。上手く伝えることが出来ない場合には、LineでJU教員に連絡すれば、すぐに日本からサポートしてくれます。気がつけば、英語を話すことへの抵抗がなくなりました。  
勉強も予習をすれば授業についていけます。英語が出来ないからと悩んでいるなら私は絶対に行くことをお勧めします。セメスター留学への参加を決断するのは勇気がいりますが、確実に英語に対しての意識が変わります。

# マレーシアでの1日は？

## 平日



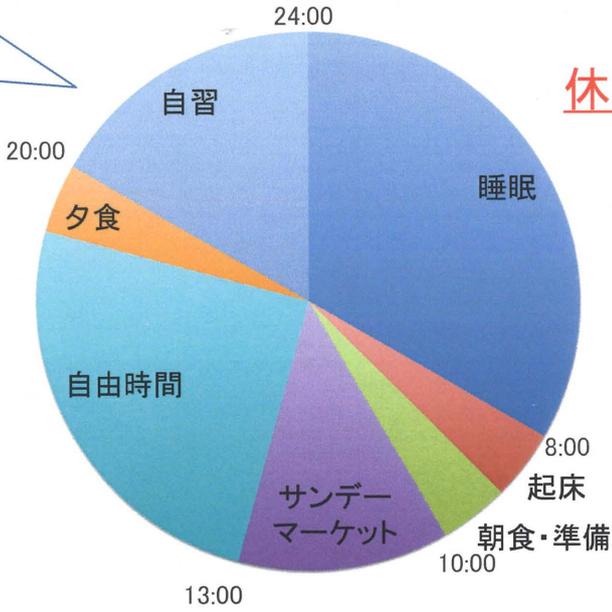
一日に3教科から4教科の授業がありました。授業は1コマ2時間です。授業の合間は図書館で勉強したり、MSUのカフェで昼食を食べたりしました。



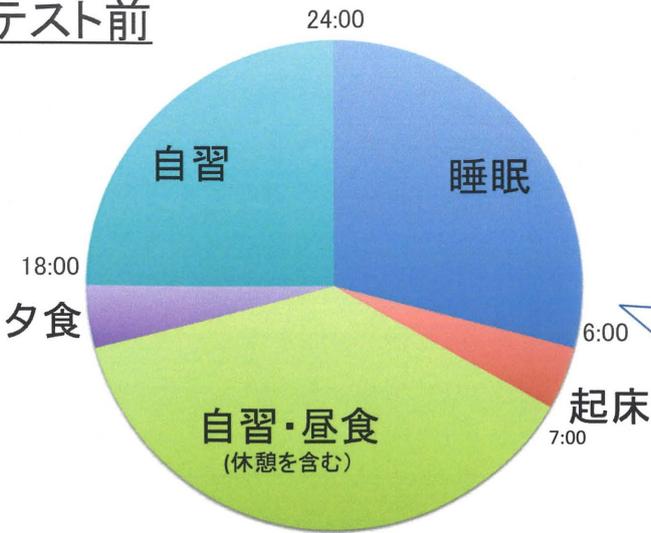
サンデーマーケットの様子

私たちはよくMSUの近くで毎週日曜日に開催されているサンデーマーケットに行きました。サンデーマーケットではたくさんの出店があり、お祭りのようです。

## 休日



## テスト前



テスト前には1週間のstudy weekがあります。テスト勉強に加えてたくさんのレポート課題を提出する必要があります。

# Semester 留学を経験した生徒にインタビュー！

## 藤堂先生: 留学前の不安はあった？

粕谷: 自分の英語力で半年間も海外で生活を送れるのか。また食事や治安の面でも不安がありました。

福原: 英語で話すことなんてできないと思っていたし、行ったこともない文化も違う国で生きていけるか不安でした。でも、何か変わるきっかけを探していて、Semester 留学は良いチャンスだと思い参加を決めました。

粕谷: English Café<sup>1)</sup>で会話力やリスニングスキルを磨きました。また、城西大学の先生方が多くのサポートをして下さるので安心して留学出来ました。

福原: 不安に思ったことはSemester 留学を経験した先輩に話をたくさん聞いたり、自分で調べたりしました。また、先生が前期のテストがクリアできたらMSUの講義に十分ついていけると言うので、前期の試験をクリアして自分に自信をつけました。



<sup>1)</sup>城西大学薬学部では毎週水曜日と金曜日の16時30分から18:00頃まで、気軽にネイティブ教員と英語会話が楽しめるカフェがあります。

## 藤堂先生: 留学してからの心境の変化は？

吉田: 日本では当たり前だった事が一歩外に出て見ると全く違いました。授業なども積極的に自分の意見を発表するなど、自分たちが学ばなければいけない部分が沢山ありました。

保科: 英語が凄く嫌いだったけど(笑)、留学に行ってから好きになりました。文化、習慣、言葉も違うのに英語を使うことによってコミュニケーションが取れるという凄さを改めて感じました。もっともって英語を勉強して話せるようになりたいと思いました。

吉田: この経験が生かせるように英語力を向上させ、社会に出た時に自分の強みとなるようにしたいです。

保科: 帰国後も英語の勉強を続けて、将来は海外で働けるといいなと思っています。

## 藤堂先生: 留学中に何を頑張った？

清水: 英語の勉強やMSUのイベントに積極的に参加しました。

福原: 休日は外に出かけて、英語の映画を見たり、マレーシアの友達と一緒に遊んだり常に英語が身近にあるように、日本人だけで集団行動をしないように意識しました。

## 藤堂先生: 留学して得たものは？

粕谷: 習慣や文化の違いを体験したことで、一つの事に対する見方や考え方が変わったと思う。

福原: マレーシアで過ごした約5ヶ月で得た経験や自信を糧に、この先、何か辛いことがあっても頑張れる。また、英語の大切さを痛感しました。

2013年度 1期生 8名 (2013年8月～2013年12月)



2014年度 2期生 10名 (2014年8月～2014年12月)



2015年度 3期生 5名 (2015年9月～2016年1月)



初版作成 2013年度 編集 岡田明恵  
第2回改訂2014年度 編集 小泉沙恵  
第3回改訂2015年度 編集 吉田雄哉

本パンフレットは薬科学科1年生粕谷、清水、福原、吉田が作成しました。

# Our memories



マレーシアに出発



はじめての外貨両替



デコレーションされた人力自転車 in マラッカ



緊張のガイダンス at MSU



ランチ at Eddy 先生の自宅



はじめてのドリアン



MSU教員との集合写真



ドリアン in スーパーマーケット



はじめての買い物 at ジャイアント



Prima U1から見える風景



MSUの友人 at 遊園地

# Terima kasih